

# 森下さち子



2017年3月  
和歌山市会議員団  
TEL(435)1113  
FAX(421)4181



2月議会が始まっています。3日は代表質問で今回は私、森下さち子が質問に立ちました。

国会で強行採決された「RR推進法」に基づいて、市長は早々と和歌山市への誘致を明らかにしました。その姿勢と共に公立

保育所の整備で「待機児童」をなくすこと、「子ども医療助成制度」の所得制限の撤廃などについて取り上げました。

3月5日は啓蟄、20日は春分の日です。季節は春へと向かっており、陽もずいぶん長くなってきました。沈丁花のつぼみが



膨らみソメイヨシノの開花も、もう間もなくです。

## 2月議会報告

2月23日から2月議会が始まりました。2月23日、3月1日までは2016年度の最終補正予算についての審議とその議決でした。

日本共産党市議団は議案27件中7件に反対し、20件には賛成しました。

## 保育士の待遇改善を!

働く女性が増え、保育所への入所希望が増えているのに、保育士の不足などで特に0歳〜2歳までの乳児が、入りたくても入れない状況になっています。市は7回にわたって非常勤職員を募集したと言いますが、必要な人員を確保することができず、計上していた4000万円を減額しました。市自ら保育士の待遇に課題がある

市議団ホームページ <http://jcpwkm.sakura.ne.jp/>  
森下さち子のブログ <http://sachikogo.exblog.jp/>

— 衆議院和歌山1区予定候補 —

## 原 やすひさです



豊中市にある国有地の森友学園への払い下げ問題は知れば知るほど奇々怪々な話だ。9億5千万円の土地が200万円そこそこで売られている。「ウソ!ええっ、なにそれ!」っていう話。しかも、この話に出てくる登場人物たち、籠池理事長、安倍夫妻、稲田防衛大臣、麻生財務大臣、下村文部科学大臣、松井大阪府知事と、どなたも日本会議のメンバーだということだ。今どき教育勅語を子供たちに唱えさせるなど、どうかしている。国民の共友財産である国有地をタダ同然で売却するなど許せる話ではない。宮本衆議院議員が怒りの追及、今後も注目だ。



## 訂正とお詫び

2月号の記事で入力ミスがありました。  
誤 - 1963 (文久3) 年  
正 - 1863 (文久3) 年  
訂正してお詫び申しあげます。



としながら、改善せず、不足分は今いる職員のローテーションや時間外勤務で対応したと言います。

保育士そのものがいないのではなく、待遇の低さからなり手がいないのです。子どもの命を預かる仕事にふさわしい待遇へ早急の改善するべきです。



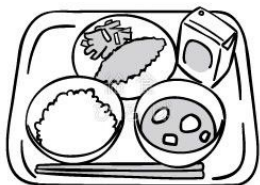
## 中学校給食は

### 早急に改善を!

デリバリー方式で提供されている中学校給食を利用する生徒は2016年度も16.1%にとどまりました。教育委員会は年度当初25%の利用を見込んで予算を計上していました。しかし、1ヶ月単位で申し込まなければならぬ、配膳室まで取りに行かなければならないなど、生徒には不評だと言うこ

とです。

私はそれ以前に、中学校給食は全員に提供すべきものであると一貫して求めてきたところです。経済的状况も年々厳しくなっている中、給食については小学校同様、全員に提供できる給食へと改善を求めました。



(裏面につづく)

# 2月議会報告

(1面よりつづき)

## 市営駐車場の 利用料の引き下げを

市営の駐車場は市役所東隣の中央駐車場、京橋駐車場、城北地下駐車場、けやき地下駐車場などがありますが、利用者数が少なく赤字になっているところがあります。

近隣のコインパーキングも増える中、市営駐車場は決して安くはなく、利用しやすいとは言えません。安い料金にしてこそ、停めてもらえ収益にもつながるのではないかと質したところ、市は料金改定についても検討すると答えました。



## お知らせ

### 無料法律相談

3月22日(水) 13:00~  
3月28日(火) 18:00~

津秦の森下さち子事務所にて  
事前に予約をお願いします

TEL 073・435・1113

市議会 森下まで

## 《代表質問》

今回はI R (統合型リゾート)、公立保育所の充実、子ども医療助成制度の充実、市長と市民の対話のあり方の4点について質しました。

### I R (統合型リゾート) の誘致は撤回を

国会で12月、短い審議時間だったにも関わらず、「I R推進法」が強行採決され、市長はそれを受けて早々と和歌山市への誘致を発表しました。

I Rはカジノを含み、刑法で禁止されているギャンブルであることから、①市長の方針である「子育て環境日本一」や「3大学構想」には相容れないのではないかと、②実施法は公益性の担保などハードルが高く、現実性に乏しいのではないかと、③市が自ら行ったアンケートの回答で反対が賛成を上回っており、市民の懸念は根強いことなどを上げ、撤回を求めました。

市長は、①外国人に限る施設なのでギャンブル依存は問題ないし、子育て環境にも影響はない、②実施法は1年間の間に付帯決議を加味した内容で策定されると考えている、③反対意見の多いことは理解しており、市民に広く周知するとともに、改めて意見を聞いて最終的に判断するとの見解を示しました。

### 公立保育所は統廃合ではなく、充実を

和歌山市の公立保育所は3歳未満児を預かる、あるいは11時間保育を実施するところが少なく、そのことで充足率(定員に対し入所児童が少ないこと)が低く民営化の対象になってきました。ところが、最近では共働き世帯が増えており、そのため待機児童が10月1日現在で261名にも上っています。

私はすべての公立保育所で3歳未満児保育や11時間保育を実施し、待機児童をなくすこと、そのための保育士の待遇改善と増員も併せて求めました。

市長は正規職員も視野に入れ、非常勤職員の待遇改善を進め体制を整えて公立での受け入れを進めると答えました。



ブログにも書き  
ましたが、2月議  
会が始める少し前  
から、南畑議員、

松坂議員とともにデリバリーの中学  
校給食を注文して食べています。

毎日、教育委員会で食べている  
20人の職員の分とともに届けられ  
るお弁当。栄養士によるカロリーや  
栄養が考えられている献立なので  
が、汁物をはじめ、温かければもっ  
と美味しいだろうなとか、これで中  
学生の男子は足りるのだろうかなど、  
みんなで食べることで直接、感想を  
出し合っています。

味付けや献立のバランスなどは配  
慮されていますが、喫食率(生徒数全  
体に対する注文率)は16.1%しか  
ありません。小学校同様、すべての  
子どもたちに自校で  
調理される給食をと、  
改めて思った次第で  
す。

ある日の弁当↓

